

なみき

理念

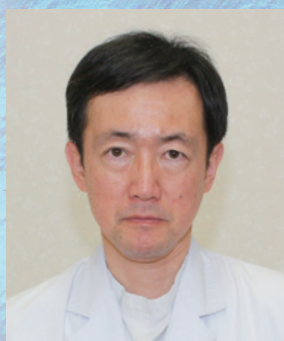
愛をもって誠を尽くす

- 1.相手の立場・心情を尊重し、最善の方法を継続して提供する。
- 2.自らの行動に責任を持ち、職務心得に則り絶えず評価・反省を怠らない。



ウォーキングの楽しみ

並木病院 診療部長 田中 稔彦



病院の広報誌のため健康や知的な話題をとら思いつつも、私に高尚な題材はなく、平凡にウォーキングの話をしてします。勤続記念品が歩数計でしたから、きっと病院も健康に留意し、精勤を期待しているのだらうと思ひ、活用しています。

ウォーキングの効能はマスコミでも喧伝され、ネットでも大量に検索されますが、一応簡単に説明します。ウォーキングは日常生活の延長であり、運動の中で最も負担が少なく容易に始められるというのが最大の取柄だと思います。①運動に慣れていない方②腰や膝などの整形外科疾患③心や肺の疾患の方④高齢の方などに最適でしょう。しかし病気の内容によりますので医師とよく御相談下さい。スポーツドリンクなどは必ず準備しましょう。「健康」を念頭にした記事が多くありますが、「近郊の観光」は私が楽しんでいる鉄道ウォーキング記事です。「金がかからない」というわけにはまいりませんが……。

「私のハマリ歴」です。4年前、子供は成長し「休日はゴロゴロ」化していました。新聞で週末案内を読んで思いつき、次の日曜日に「そんな物好き居るかな？」と半信半疑で小牧線味鋸駅へ到着、庄内川堤防のズラッとした行列に驚きました。コースのビール工場で一杯飲み（飲酒して運動はダメです）、竜泉寺から瀬戸線小幡駅までの8キロを当時はやっとの思いでゴールしました。以後はファン化して鉄道会社をネットでチェック、名古屋の圏内の色々なローカル線に初めて乗り、あちこち歩き回り、意外に知らぬ名所や眺望に出会いました。私は、朝一番に出発し、午前中に一気に完歩する（のは多くが）オジサン族で、ビールを飲みつつの昼食がおいしい（カロリー消費が無意味!）。やや遅くに出発、弁当持ち、ショートカットもありの家族連れもいます。

冒頭の歩数計で測っていますが、私の体格で大体10キロを16000歩で500kcalを消費し、脂肪燃焼量は35gとなります。「運動不足」を気にしつつも最初の一步が出ぬ方に一步踏み出すきっかけになればと思ひ紹介しました。

並木病院は地域の発展を応援しています。

トピックス



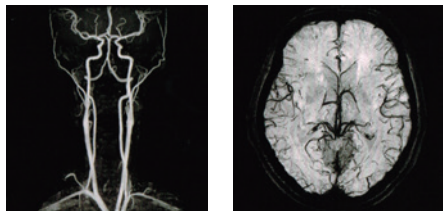
■認知症対策は待ったなし！

並木病院 院長 山本 繡子

認知症約500万人、軽度認知障害も400万人余と言われる現在、収容する施設不足のため、厚生労働省は、本年1月、できる限り住み慣れた地域でそ

の人らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指す『新オレンジプラン』を発表しました。家族だけで認知症を在宅介護することは知識・人手が不足で、行政や地域の関係者と共にネットワークを作って対応する必要があります。

今後は誰もが認知症に関わる時が来るのは必至で、他人事ではありません。



並木病院では今後、さらに増加する認知症に取り組んで地域医療に貢献するため、診断に必要なMRIを設備し、本年4月から物忘れ外来を開設していますが、さらに8月から毎月第1水曜日午後1時半～3時まで認知症についての講演や皆様のご相談に応じる『カフェなみき』を開店しました。神経内科専門の医師、看護師に加え、理学療法士や栄養士もそれぞれの専門のご相談にお答えします。先頃も認知症と誤診された例が多いと新聞で報道されましたが、確実な診断とそれに対応した治療・介護について一緒に考え、実行してまいりたいと思いますので、お気軽にお立ち寄りください。

カ フェ な み き

高齢者の慢性期の医療を担う病院（医療療養病床）として、カフェという気軽にご利用いただける空間の中で、認知症のご本人やご家族、地域の皆様方の交流・情報交換の場となるよう開催していきます。

開催日

毎月1回 第1水曜日

開催時間

13:30～15:00

参加費

250円



並木病院 部門紹介



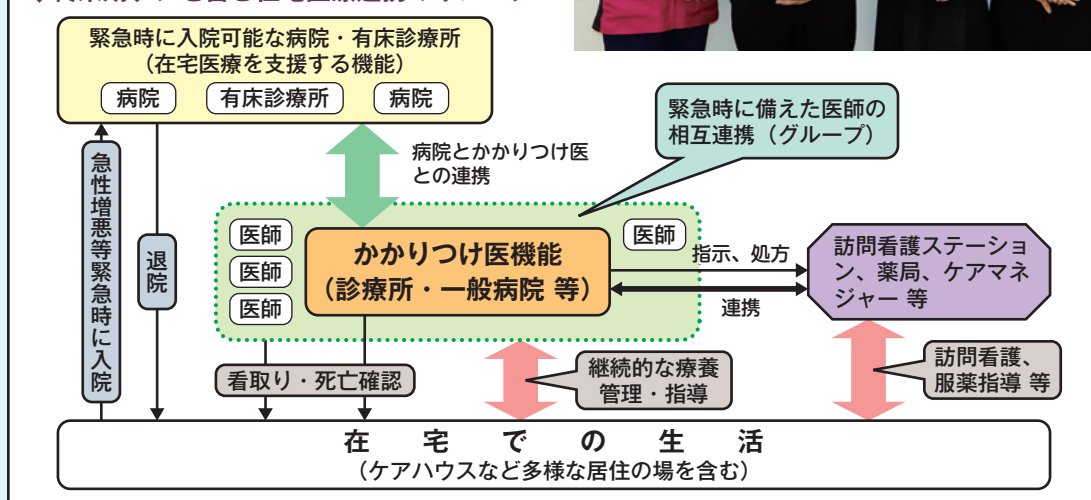
地域の開業医の先生や名古屋記念病院、名古屋第二赤十字病院、藤田保健衛生大学病院などの急性期病院や在宅事業所との連携強化を図っています。

地域連携推進部

地域連携推進部は、地域の医療・介護・福祉のネットワークと連携の強化を図り、皆様のお役に立ちたいと考えております。患者さんの回復過程に必要な医療・ケアが切れ目なく提供されることを目標に地域の



◆終末期ケアを含む在宅医療連携のイメージ



- ・地域の医療機関の情報提供
- ・紹介患者さんに関するお返事の送付
- ・介護事業所との連携
- ・紹介・逆紹介に関する連絡調整 など

医療相談課

医療相談課は、『ケースワーカー』と呼ばれる医療相談員4名体制で構成されております。入院・退院に関する相談を承り、患者さん家族さんと一緒に考え、問題解決のお手伝いをさせていただいています。年々変化する患者さんや家族さんのニーズ、社会保険制度に対応できるよう日々努力しています。

- ・受診・入院の相談
- ・退院後の生活に関すること
- ・医療費の支払いなどの経済的な問題
- ・その他、生活全般で起こる問題 など
- ・利用できる制度や社会資源の案内

●相談やお問い合わせなどございましたら、お気軽にご相談下さい。 相談窓口：並木病院 1 階受付

【地域連携推進部】 担当：看護師 1 名（管理業務と兼務） 医療相談員 1 名（医療相談業務と兼務）

【医療相談課】 担当：医療相談員 4 名

外来診療

H27.9.1時点。変更する場合がありますので、お問い合わせください。

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ～ 12:00	Ⅰ	内科	内科	内科	内科	内科	内科
		循環器科	神経内科	神経内科	消化器科	神経内科	
	Ⅱ				循環器科		
午後 13:00 ～ 17:00	Ⅲ	もの忘れ外来	もの忘れ外来	もの忘れ外来	もの忘れ外来		
	Ⅰ	内科	内科	内科	内科	内科	
		神経内科	呼吸器科	神経内科	神経内科		
	Ⅱ		消化器科	皮膚科			
	Ⅲ					もの忘れ外来	
		人工透析	人工透析	人工透析	人工透析	人工透析	人工透析
検査	胃・大腸カメラ		胃・大腸カメラ	胃カメラ	胃・大腸カメラ	胃・大腸カメラ	
	腹部エコー		腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	
	心エコー				心エコー		

※もの忘れ外来は、予約制です。お気軽にお電話ください。

介護職員初任者研修開校

並木会では週1回/土コース・週2回/火金コースで
介護職員初任者研修を開校しております。

詳しい日程等については随時お問い合わせください。

受講料64,800円 定員20名

担当 永井・田淵 TEL 052-848-2000



厚生労働省教育訓練給付制度対象講座

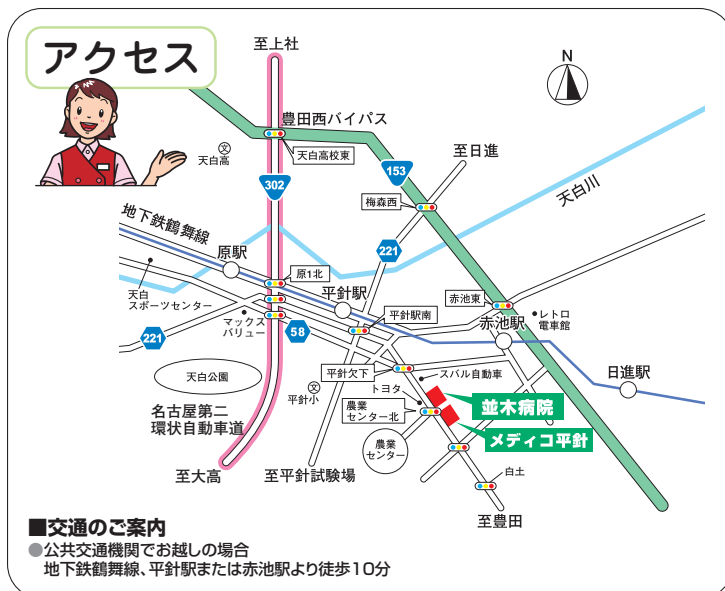
職員募集

■看護師、介護職員（担当 看護部 荻田）

■作業療法士、理学療法士

（担当 リハビリテーション科 鈴木）

24時間保育施設あり



医療法人 並木会 並木病院

TEL(052)848-2000 FAX(052)848-2020

〒468-0013 名古屋市天白区荒池二丁目1101番地

- ケアプランセンター平針なみき TEL (052) 848-2067
- ヘルパーステーション平針なみき
- 並木クリニック……………TEL (052) 691-2000
- グループホームほっと館なみき TEL (052) 691-2515

介護老人保健施設

- メディコ阿久比……………TEL (0569) 48-1156
- メディコ春日井……………TEL (0568) 88-6000
- メディコ守山……………TEL (052) 736-5585
- メディコ平針……………TEL (052) 802-0023

特別養護老人ホームもありますのでご相談ください。

ホームページ: <http://www.namiki.or.jp/>



この印刷物は、環境に配慮した
素材と工場で製造されています。



環境に配慮して大豆油インキを使用
しています。